



学 校 だ よ り

令和6年11月5日 上田市立第二中学校 No.8

「 二中の秋 」

「スポーツの秋」



校庭ではサッカー、体育館では卓球など、大好きな競技に打ち込む各部員の姿があります。

新人戦がスタートしています。今の自分やチームの力を試す場です。勝ち負けだけにこだわるのではなく、来年の自分にプラスになる経験ができるというと思います。

「芸術の秋」



吹奏楽部の定期演奏会は今年で18回目。たくさんのお客様の前で、楽しみながら演奏する二中吹奏楽部の姿がありました。

3年生はこの日で引退です。一音一音を大切にしている3年生、その3年生との最後のときを大切にしながら演奏する1、2年生。会場はステキな演奏と温かな雰囲気に包み込まれました。

「学びの秋」



公開授業の多かった10月。「What sports does he like?」「What's her favorite subject?」

知らなかった友達のことを知るとともに、なんとか英語を使って表現しようとする1年生の姿が印象的でした。

連 絡

☆PTAフェスティバルの収益でジェットヒーターを購入させていただきました。ありがとうございました。



< 今後の予定 >

- | | | |
|-----|---------|----------------------|
| 11月 | 2日 (土) | 東信新人大会 (バスケ、女バレ) |
| | 3日 (日) | 東信新人大会 (バスケ) |
| | 5日 (火) | 学校運営委員会 |
| | 6日 (水) | 避難訓練 給食費引落日 |
| | 14日 (木) | 生徒会立会演説会、選挙 |
| | 15日 (金) | 関東甲信越視聴覚長野大会 学年費引落日 |
| | 16日 (土) | 東信新人大会 (女バレ、柔道) |
| | 17日 (日) | 東信新人大会 (女バレ) |
| | 18日 (月) | 小中連絡会② |
| | 19日 (火) | 2学期期末テスト① 総合テスト④ |
| | 20日 (水) | 2学期期末テスト② PTAフェスティバル |



↑二中ホームページ
ご覧ください

☆11、12月のSC来校日 (相談希望は担任または養護教諭まで)

◇11月5日 (火) ◇11月26日 (火) ◇12月10日 (火) ◇12月24日 (火)

全国学力・学習状況調査の結果から

中学3年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」の結果を受けて、本校の傾向と改善の方向についてお知らせいたします。

国語…本校の平均正答率は、全国平均に対して、やや上回っています。

- ・「話すこと・聞くこと」では、必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることや、話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることができていました。
- ・「読むこと」では、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えることに、やや課題が見られました。今後は、説明的な文章において主張と例示との関係を捉える際に、各段落が文章全体の中で果たす役割について捉え、それが書き手の考えを伝える上でどのような効果をもたらしているかなどを考えながら読むことができるような学習を大切にしていきます。
- ・本調査に設けられている「記述式」の設問、全てにおいて「無回答」の割合が全国と長野県の平均より下回り、本校生徒が「書くこと」に対しての抵抗が少なく、自分の考えを記述できる力がついてきていることがうかがえます。引き続き、様々な場面で自分の考えを発する学習を大切にしていきます。

数学…本校の平均正答率は、全国平均と同程度となっています。

- ・「関数」領域では、日常生活や社会の事象における問題から関数関係を見だし、それを活用して問題を解決できるような学習を大切にしてきた成果として、正答率が全国と長野県の平均に対して上回りました。引き続き、日常生活や社会の事象の中の関数関係に着目し、構想を立て、問題を解決できるようにすることや、その過程を振り返り、関数を活用することのよさを実感できるよう努めていきます。
- ・「図形」領域では、問題解決の過程や結果を振り返り、新たな性質を見いだすことに課題が見られました。今後は、条件を保ったまま動かした図形を観察し、辺や角について変わらない性質や、条件を変えても成り立つ事柄を見いだすなど、統合的・発展的に考察できるような学習を大切にしていきます。

生徒質問紙

- ・「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」、「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」について「当てはまる」と回答した本校生徒の割合が、全国と長野県の平均に対して大きく上回っています。一方で、それらの問いに「どちらかといえば当てはまらない」、「当てはまらない」と回答した生徒が1割程度います。

この調査から見える成果や課題を受けとめ、授業改善や総合的な学習の時間等でのキャリア教育の充実を図りながら、生徒にとってこれからの社会を生きていくために必要な資質・能力を育んでいけるような教育実践に努めてまいります。